

ハスモンヨトウに関する情報

ハスモンヨトウは、豆類、サトイモ、ナス等幅広い農作物を加害し、大きな被害を及ぼします。

8月の各普及センター等からの情報では、ダイズ、エダマメ、アズキ、サトイモ等で発生が確認されています(表1)。

8月の巡回調査やフェロモントラップの誘殺数に基づく9月の病害虫発生予報では、黒大豆、アズキ、野菜でのハスモンヨトウの予想発生量を「やや少ない」としていますが、9月3日に黒大豆でハスモンヨトウの発生状況を調査したところ、白変葉、若中齢幼虫が各地域で散見されました。

今後とも、こまめにほ場を見回り、幼虫が発生しているほ場は、早期に防除することが重要です。

1 発生状況

(1) 調査結果

防除所が9月3日に黒大豆(紫ずきんを含む)でのハスモンヨトウの発生状況を調査した結果、京丹波町中山を除くいずれの調査地点でも白変葉が確認されました(平均白変葉か所数1.4/10a、確認ほ場率65%)(表2)。また、加害の中心は、分散前~分散途中の若中齢幼虫でした。

なお、過去5年間の調査結果の平均は、8月中旬で白変葉か所数0.4/10a、確認ほ場率15%、9月中旬で白変葉か所数6.0/10a、確認ほ場率68%です。

(2) フェロモントラップでの誘殺数

8月第6半旬までのフェロモントラップへの誘殺数は、京田辺市で平年比少なく、亀岡市で平年並、京丹後市で平年比やや少ない発生でした(表3)。

以上のことから、現段階でハスモンヨトウの発生は多くないと思われませんが、6割を越えるのほ場で発生が確認されていること、幼虫の分散が進んできていることから、今後とも十分な注意が必要です。

2 防除上の注意事項

早期発見に努め、幼虫分散前の白変葉を取り除きましょう。なお、白変葉は、ダイズやサトイモでは比較的容易に見つかりますが、アズキでは草丈が低く見つけにくいので注意しましょう。

齢が進んだ幼虫は分散し、かつ、薬剤の効果が著しく低下するので、若齢幼虫期の防除を徹底しましょう。

表1 8月に普及センター等から報告のあったハスモンヨトウの被害等

日付	病害虫発生状況及び生育状況			場所
	作物名	内容	発生程度	
11	ダイズ	ハスモンヨトウ、卵塊確認	確認	農総研
11	エダマメ	ハスモンヨトウ、卵塊確認、	確認	綾部市
19	アズキ	ハスモンヨトウ	確認	綾部市
20	アズキ	ハスモンヨトウ	確認	福知山市
18	エビイモ	ハスモンヨトウ	散見	京丹後市
13	エビイモ	ハスモンヨトウ	確認	福知山市
25	ダイズ (イダマ)	ハスモンヨトウ、2ほ場・白変葉4か所、5か所/10a、 若齢(分散始期)から中齢幼虫	散見	農総研
25	アズキ	ハスモンヨトウ、白変葉4か所/10a、幼虫分散始期	確認	農総研
25	サトイモ(北'作)	ハスモンヨトウ、中齢幼虫確認	確認	農総研
25	アズキ	ハスモンヨトウ若齢幼虫	確認	福知山市

表2 府内の黒大豆（含紫ずきん）ほ場におけるハスモンヨトウの発生状況

調査地点		白変葉箇所数 (10a当たり)	虫数(25株当たり)	
			若中齢幼虫数	老齢幼虫数
京丹波町	水戸1	1.5	2	0
	水戸2	0.0	0	0
	水戸3	0.0	0	0
	富田1	1.0	0	0
	富田2	2.1	73	0
	富田3	0.4	30	0
	中山1	0.0	0	0
	中山2	0.0	0	0
	中山3	0.0	0	0
	安栖里1	0.0	0	0
	安栖里2	0.7	1	0
	安栖里3	1.3	12	0
	南丹市	胡麻1	1.0	26
胡麻2		0.0	0	0
胡麻3		0.0	0	0
四ッ谷1		0.0	0	0
四ッ谷2		1.5	2	0
四ッ谷3		2.0	1	0
殿田1		0.0	0	0
殿田2		0.7	1	0
殿田3		2.9	215	0
福知山市	興1	1.0	0	0
	興2	5.0	2	0
	大油子1	1.3	12	0
	大油子2	2.2	3	0
	大油子3	4.2	213	0
京丹後市	甲山1	2.8	28	0
	甲山2	3.3	103	0
	甲山3	3.0	77	0
	品田1	0.0	0	0
	品田2	6.7	1	0
平均		1.4	25.9	0.0
確認ほ場率(%)		65	58	

表3 ハスモンヨトウのフェロモントラップへの誘殺数
(8月第3半旬～第6半旬)

	京田辺市	亀岡市	京丹後市
平成20年	131.6	182.0	167.1
平成19年	188.6	162.1	187.7
平成18年	230.7	399.0	169.1
平成17年	201.9	224.0	169.0
平成16年	451.3	187.0	431.4
平成15年	215.6	214.3	304.1
平成14年	431.0	230.0	201.0
平成13年	295.0	37.0	226.0
平成12年	319.7	65.0	207.6
平成11年	356.4	185.2	430.4
平成10年	217.1	269.0	88.3
平年比較	平年比少ない	平年並	平年比やや少ない